

## 実用フランス語演習Ⅲ (その1)

2単位 3年 (前期)

長井 伸仁・准教授 / 人間文化学科

【授業目的】 フランス語圏の社会や文化を理解したり、当地の人びととの交流をはかるには、実用的なフランス語能力を身につけることが不可欠である。この授業では、比較的長い文章をできるだけ日本語を介在させず理解し、さらにはフランス語で発信する訓練をする。

【授業概要】 実用フランス語 (読解, 作文, 会話)

【キーワード】 フランス語, 言語

【先行科目】 『実用フランス語演習Ⅰ(その1)』 (1.0), 『実用フランス語演習Ⅱ(その1)』 (1.0)

【関連科目】 『実用英語演習Ⅰ(その1)』 (0.5)

【履修上の注意】 実用フランス語Ⅰ, 同Ⅱは履修済みでなくとも良いが, その場合, 積極的な自宅学習が望まれる。

【到達目標】 中等教育後期程度のフランス語を駆使できること。

【授業計画】 比較的平易な雑誌記事などを素材にして, それらを (読んで, もしくは聞いて) 理解し, フランス語でまとめ, 論じる。また, 特定のテーマについて自身の意見をフランス語で述べる。

【成績評価】 授業への取り組み (予習・復習も含める) をもとに評価する。

【再試験】 なし

【教科書】 教材は授業開始時に指示する。仏和辞典・和仏辞典はかならず購入すること。できれば, 仏仏辞典も利用するよう心がけてほしい。

【授業コンテンツ】 <http://cms.db.tokushima-u.ac.jp/cgi-bin/toURL?EID=218691>

【連絡先】

⇒ 長井 (3116-2, ) (オフィスアワー: 月曜11時50分-12時50分)